

くすの木

令和2年度

美浜町立和田小学校 学校だより

令和2年12月11日

NO.31

すっかり寒くなりましたが、コロナ感染防止のため、冬場でも換気は必要です。教室では常に窓を少し開けて、空気を入れ換えます。

そこで、教室でも防寒着を着用してよいこととします。ジャンパーやひざ掛け等で寒さを防ぎながら、授業を行います。ただし、手袋やネックウォーマーは、不可とします。

さて、冬休みまであと2週間です。夏休みは大幅に短縮されましたが、今度は例年通り2週間の休みが取れそうです。

児童のみなさん、あと少ししっかりがんばりましょう。

学校長

3学期授業参観

分散登校のときのAチーム（入山・東・東中）とBチーム（西中・西・本の脇・三尾）に分けて、授業参観を行います。もちろん児童は、両日全員登校です。

A…2月4日（木）5時間目

B…2月5日（金）5時間目

※コロナの状況によっては、中止もあり得ます。

県学習到達度調査

8日（火）、4年生と5年生が、和歌山県学習到達度調査を受験しました。これは、学力調査の和歌山県版とでもいうもので、毎年4・5年生が受けています。

4年生は国語と算数の2教科、5年生は理科を加えた3教科を受けました。張り詰めた空気の中、子どもたちは真剣に問題に取り組んでいました。

結果をまとめた個人票が、3学期に届けられる予定です。今後の指導の指針となるよう活用していきたいと考えています。



※算数を受験する5年生。

人が人として生きるために ～人権作文発表会～

9日（水）、人権作文発表会を開催しました。2～6年の代表1名ずつが、人権に関する作文を発表してくれました。

各学年の発表者と作文の題は、以下の通りです。

2年

「わたしがうれしかった時」

3年

「みんな友だち」

4年

「苦労するのは、いいことなのか」

5年

「争い」

6年

「『差別』をなくしたい」

低・中学年では友だちや家族といった身近な人とのつながりを題材にしている、心があたたかくなります。高学年になると、広く社会に目を向けて考えられるようになります。今回は、戦争やアメリカで起きた人種差別問題などが取り上げられました。代表者のみなさん、すばらしい作文を発表してくれてありがとう。

こうした取組や日々の生活における指導を通して、自分も他人も大切にすることを心を持った子どもたちを育てていきたいと考えます。

なお、今回の発表会は、初めて ZOOM を使って校長室から各教室のモニターへ映像を送り、オンラインで行いました。これからも密を避けるためにこの方法を使おうと思います。



消防設備を調べたよ！

3年生が社会の学習で、校内の消防設備を調べました。

パッケージ型消火設備を見て、子どもたちは消火器の大きさにびっくり！また、なぜ1階に3カ所もあるのかなどの疑問に答えると、納得していました。その他、防火扉などもしっかり調べました。



漢字の博士試験もがんばりました！

本校では、今週を「漢字の博士試験」ウィークと決め、県教育委員会が実施している試験に取り組みました。

各学年で受験する級を決め、これまで一ヶ月ほど練習してきました。受験日は学年によって違いましたが、どの学年も一生懸命に取り組んできました。このがんばりが、本校の伝統です。

今後もういっそう漢字練習をがんばってもらいたいものです。